



浸水被害を食い止める雨水ポンプ場

スクリーンでまちを守ります

7月に発生した西日本豪雨では、本市も土砂崩れや道路冠水など多くの被害を受けました。

9月にはまちを飲み込む勢いで上陸した台風第21号が、わたしたちの生活を大きく制限しました。

わたしたちの身近に立て続けに起こる災害。

そんな中、被害を少しでも低減するためにフル稼働した施設があります。ご存知ですか「雨水ポンプ場」。

今号では、この施設の役割について前川雨水ポンプ場の笠松場長に話をしてもらいました。

